

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (都道府県分) 個票

自治体名 沖縄県
 本事業の担当部署名 こども未来部こども若者政策課

事業メニュー	ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分	一般メニュー						
関連事業メニュー	1.1.3 出会いの機会・場の提供に関する取組						
個別事業名	沖縄県結婚支援ネットワーク構築事業					新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間	令和8年4月1日		～ 令和9年3月31日		事業開始年度	平成26年度	
総事業費(A)(円)	539,490		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	539,490
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	539,490						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役員費
	総事業費	0	0	0	93,000	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	0	93,000	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計
	総事業費	446,490	0	0	0		539,490
	対象経費支出予定額	446,490	0	0	0		539,490
対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0	
○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p><自治体における少子化対策の全体像> ※全事業共通 本県の人口は、自然増を主要因として増加基調で推移してきたが、今後徐々に減少することが見込まれており、本県の合計特殊出生率は令和5年で1.60と全国で最も高いが、人口置換水準(2.07)を下回る状況が続いている。 さらに、全国同様、未婚化・晩婚化が進行しており、これまで婚活イベントや出会い応援企業の取組を実施してきたが、未婚化・晩婚化の進行に歯止めをかけるのは難しく、R7年度よりマッチングシステム(結マッチ)を開始した。今後も、さらなる出会いの機会の提供等に取り組むことが重要である。</p> <p><本個別事業の位置付け> 結婚支援センターの設置、マッチングシステムの導入により、結婚を希望する者が希望を叶えられるよう、さらなる出会いの機会創出を図る。</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	出会いの場の提供及び効率的な情報発信	・婚活イベントの開催にあたっては、マッチングシステム会員向けに開催。参加者には、「沖縄えんまーサイト」掲載のセミナー動画を視聴してもらい、自身のスキルアップにつなげてもらい、すでに稼働している沖縄出会い応援サイト「沖縄えんまー」の活用及び効率的な情報発信を図る。 ○婚活イベント(年3回を想定) ・参加予定者数(定員):60人(男女各10人×3回) ・3回のうち2回はシステム会員向け ・対象は令和7年度～令和8年度の未婚者				
<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> ・これまで、婚活イベント等により出会いの機会を提供してきたが、限られたイベント数で多くの要望に応えられないこと、成婚に至ったかなど成果を追えないことが課題だった。 ・マッチングシステム会員を対象として婚活イベントを開催し、効果的な出会いの機会を提供できるよう取り組む。 ・マッチングシステム会員以外に対しても婚活イベント開催の機会を設け、マッチングシステム加入を促す。							

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
		理想的に事業展開した場合の合計特殊出生率(R11年推計値)			現状値より上昇(R11年)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.54 (R6年)	
	婚姻件数		件	6388 (R6年)	
	婚姻率			4.4 (R6年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	婚活セミナー参加人数(動画配信件数)	人	110人 (R8年度)	110人 (R7年度見込)
	②	「おきなわ出会い応援企業」等登録企業数	社	15社 (R8年度)	15社 (R7年度見込)
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	70% (R8年度)	
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	④	婚活に対する活動に前向きになった者の割合(満足度)	%	70% (R8年度)	70% (R7年度見込)
	⑤				
⑥					
⑦					
⑧					